

# はあ〜てい



 この広報誌には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。



12月5日（水）、北仙道公民館で、『北仙道はつらつ会』が開催されました。北仙道地区では、独居・夫婦のみの高齢者世帯を対象に、毎月1回、ボランティアさんが中心となり、手作り弁当を配達しています。この日は忘年会も兼ねて、公民館に集合！なかなか会えない仲間たちと楽しい時間を過ごし、1年を振り返りました。

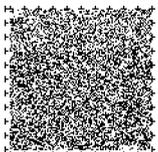
市健康増進課の可部さんと坪内さんと、ワイズや健康体操を行いました



ボランティアさんの手料理が頂ける舞われました



はつらつ会に参加された皆さん



益田市社会福祉協議会 連絡先

本所 〒698-0036 益田市須子町3-1 TEL:22-7256 FAX:23-4177

美都支所 TEL:52-2392 FAX:52-2716 / 四見支所 TEL:56-0374 FAX:56-0387

## 福祉のまちづくりに向け参画と協力を



益田市市長 山本浩章

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、平成三十一年の新春を健やかに迎えることと、心よりお慶び申し上げます。

益田市社会福祉協議会におかれましては、福祉活動における中核組織として、「人とのつながり」「地域とのつながり」を深めていくため、多くの団体の参加と協働のもとに、地区社会福祉協議会活動、ボランティア活動、福祉教育、高齢者・子育てサロン活動など、地域福祉活動を展開されていることに対しまして、心より敬意と感謝を申し上げます。

昨年、市におきましては、社会福祉協議会と協働し、第三期益田市地域福祉計画・地域福祉活動計画を策定しました。この計画は、地域における課題解決のため、地域住民、行政、社会福祉協議会、事業者、ボランティアなどが一体となり、ともに支え合い、助け合う「自助・共助・公助」による福祉のまちづくりを目指すものです。今年も引き続き、社会福祉協議会と連携し、着実に計画の推進を図って参りたいと考えています。

また、誰もが安心して暮らせるよう地域福祉を充実させていくには、市民の皆様の積極的な参画と協力が欠かせません。市は今年も、福祉関係機関と連携を図り、福祉施策を展開して参る所存でありますので、市民の皆様のご支援をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

最後に、平成三十一年が、市民の皆様にとって、幸多き年となりますよう、心よりご祈念を申し上げます、年頭のごあいさつと致します。

## 新しい時代の幕開けにあたって

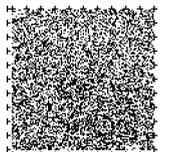
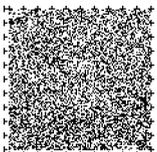
益田市社会福祉協議会  
会長 末成 弘明

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。市民の皆様方には、旧年中は、当会の事業推進に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

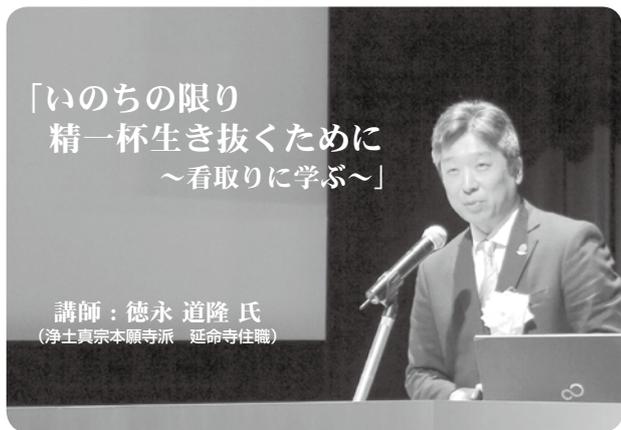
昨年は、全国各地で自然災害が相次いで発生しました。益田市内でも、有事に備えておく必要性を痛切に感じた一年でした。ひとたび大きな災害が発生すると、全国からたくさんの方々が駆けつけるようになりました。こうした背景には、被災地の『社協』が「災害ボランティアセンター」を設置・運営し、被災者のニーズとボランティアをつなぐという、災害時のボランティア活動を支える仕組みが定着してきたことが挙げられます。社協の全国的なネットワークを活かし、被災地社協の派遣要請を受けて、当センターの運営支援業務のために多くの社協職員が応援に入ります。当会からも、昨年は延べ十六名の職員を各地へ派遣しました。

どこの被災地からも聞こえてくるのが、日頃からの関わりがとても重要だという声です。当会といたしましても、誰ひとり排除しない、一人ぼっちにしないまちづくりを目指しています。普段から災害を意識し、希薄化しがちな人と人のつながりを高め、ご近所同士、地域住民同士による声かけ、助けあい活動など、命を守るための取り組みを推進していきます。誰もが役割と生きがいを持ち、「支える側」「支えられる側」という関係を超えて、市民みんなで力を合わせて地域の福祉力を高めていきましょう。

結びに、皆様方ますますのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます、新春のご挨拶とさせていただきます。



# 第36回 益田市社会福祉大会



11月7日(水)、グラントワ小ホールにおいて『第36回 益田市社会福祉大会』を開催し、多くの来賓、福祉関係者や市民の皆様など、約250名の方が出席されました。

式典では、福祉活動の功績顕著な方々に対し、末成会長から表彰状及び感謝状を贈呈しました。式典後の講演では、浄土真宗本願寺派 延命寺住職 徳永道隆さんを講師に招き、「いのちの限り精一杯生き抜くために~看取りに学ぶ~」と題して、緩和ケア等での体験から感じる現代の看取りの姿について、宗教者としての立場も踏まえながらお話いただきました。

最後に、地域福祉の推進に邁進することを誓って、大会宣言決議を行いました。

## 益田市社会福祉協議会長表彰及び感謝状被表彰者

おめでとうございます。ますますのご活躍をお祈りいたします。

### 1. 表彰贈呈者

○社会福祉事業における永年勤続功労者

- 小澤 通成 (益田市遠田町)
- 笹井 伸吾 (益田市三宅町)
- 水津 富夫 (益田市三宅町)
- 岡崎 妙美 (益田市黒周町)
- 山岡 いくみ (益田市美都町仙道)
- 澤村 えり子 (益田市飯浦町)
- 倉本 小巻 (益田市中島町)
- 桑原 真由美 (益田市水分町)
- 豊田 由美子 (益田市水分町)
- 豊田 美鈴 (益田市昭和町)
- 藤村 久美 (益田市高津六丁目)

### 2. 感謝状贈呈者

○社会福祉活動に積極的に協力し、その功績が顕著な個人及び団体

- 生き生き仲よし会 (益田市東町)
- 南町コスモス会 (益田市元町)
- 内谷みこころの会 (益田市匹見町石谷)
- 農事組合法人  
横尾衛門 (益田市上黒谷町)
- 澄川 均 (益田市横田町)
- 中島 富子 (益田市須子町)
- 綾野 静 (益田市戸田町)
- 中島 文彦 (大阪府箕面市)
- 岡崎 朱美 (益田市常盤町)



## 平成30年度 少年の主張益田市大会受賞者



高津中学校3年 野津 菜々子さん  
『悩みの先に』

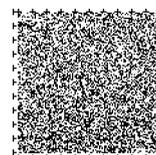
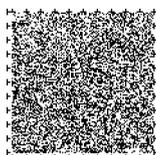


真砂中学校3年 岡崎 永太さん  
『人とつながる』



横田中学校3年 佐田 治子さん  
『「普通」って何だろう』

少年の主張益田市大会で優秀な成績を取めた3名の生徒さんによる力強い発表が行われました。



## 災害ボランティアセンター設置運営訓練を開催

益田市社会福祉協議会では、10月27日（土）、北仙道地区振興センターで行われた、『益田市防災訓練』に併せて、災害ボランティアセンターの設置運営訓練を行いました。

体験型訓練として実施された『土のう作り・積み訓練』と『炊き出し訓練』にボランティア役を送り出すため、ボランティアの受付から活動終了までの一連の流れを確認しました。

特に今年度は災害の多い1年となり、全国各地で災害ボランティアセンターが設置されました。災害発生時、迅速な支援活動が行えるよう、今後もこのような訓練を行っていきたいと思います。

今回はボランティア役として、益田市ボランティア連絡会をはじめ、夏の甲子園に出場した益田東高校野球部など市内のたくさんの高校生が参加してくれました。ありがとうございました。



土のう作り・積み訓練の様子



炊き出し訓練の様子

## 益田市ボランティア連絡会研修会



体験歩行の様子

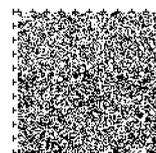
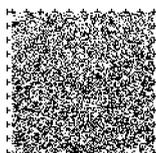
益田市ボランティア連絡会は10月19日（金）、高津小学校で研修会を開催し、参加した会員や児童たちが盲導犬の大切な役割を学びました。

研修会では、（公財）日本盲導犬協会島根あさひ訓練センター（浜田市）の佐々木重紀さんが、PR犬ロッキーくんと一緒に、訓練方法や盲導犬の役割を説明。また、浜田市在住の盲導犬ユーザー石田聡さんは、パートナーのレイくんとの生活を通して盲導犬の重要性を語りました。

児童たちはアイマスクを付け、盲導犬に導かれて障害物をよけるなど体験歩行にチャレンジしました。3年生の児童たちは「視覚障がい者にとって盲導犬がいかに大切な存在かよくわかりました。」と話していました。

ボランティアに関するお問い合わせは・・・

益田市ボランティアセンター（益田市社会福祉協議会）  
TEL：23-6954 FAX：23-4177（月～金 8:30～17:30）



## 国際ソロプチミスト益田、認証30周年記念で地域福祉に貢献

10月13日、国際ソロプチミスト益田の認証30周年を祝う記念式典が開かれました。国際ソロプチミスト益田(瀧川和美 会長)は、教育・人権・女性と子どもの生活向上のための幅広い奉仕活動をされており、今回30周年を記念して、益田市に防災時計塔が、益田市教育委員会や益田市社会福祉協議会など地域で活動する8団体に、寄付金の目録が贈呈されました。

社協にいただいた寄付金は、地域福祉活動事業費や、福祉基金積立の原資として、大切に活用させていただきます。誠にありがとうございました。



## 益田市戦没者合同追悼式を開催しました



去る11月21日、『平成30年度戦没者合同追悼式』がグラントワで開かれ、ご遺族、来賓等約300名の参列がありました。式典では、山本浩章市長、中島英弐益田市遺族会会長、弘中英樹益田市議会議長より献花と追悼のことばが、来賓、遺族の代表による献花、邦楽尺八ボランティアによる献楽が行われ、戦没者並びに被災等で亡くなられた犠牲者の御霊に哀悼の意を表すとともに、世界の恒久平和を祈念しました。

### 善意の輪

(平成30年10月1日～平成30年11月30日)

敬称略

ご寄附ありがとうございます。地域福祉活動事業費や、福祉基金積立の原資として、大切に活用させていただきます。

【香典返し】			
大賀 清	乙吉町	金一封	
齊藤 林	赤雁町	金一封	
村中登志男	昭和町	金一封	
(故) 椋 克三	安富町	金一封	
大賀 義寛	小浜町	金一封	
堀 直己	戸田町	金一封	
寺井 俊雄	中島町	金一封	
(故) 竹田 正	遠田町	金一封	
椋木 孝光	虫追町	金一封	

【香典返し】		
西坂 雄二	美濃地町	金一封
西下ユキ子	東町	金一封
奥田 堯美	下種町	金一封
藤井 俊治	津田町	金一封
(故) 橋本 義明	高津町	金一封
(故) 古田 スミ	西平原町	金一封
山口 信治	高津二丁目	100,000円
(故) 石川 稔	水分町	金一封
濱岡 光亮	小浜町	金一封

【香典返し】		
(故) 青木 達也	美都町都茂	金一封
(故) 彌重美恵子	美都町丸茂	金一封
【見舞い返し】		
瀧口 貞雄	赤雁町	金一封
【一般寄付福祉事業へ】		
国際ソロプチミスト益田		金一封
寺戸 尋子	美都町仙道	金一封
匿名		金一封

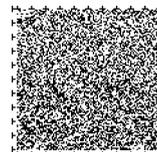
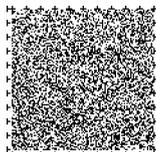
## ふれあい福祉相談のご案内 1・2月の相談日

相談	開催日	時間	場所
無料法律相談	1月11日(金)・2月8日(金)	13:00~15:00	益田市総合福祉センター
ふれあい福祉相談	1月11日(金)・2月8日(金)	10:00~15:00	
老人母子相談	1月11日・25日(金) 2月8日・22日(金)	10:00~15:00	

『どこに相談したらいいの?』という、家庭内外のトラブルや心配ごと等、ふれあい福祉相談をご利用ください! 広く日常生活上の相談をお受けしています。

お問合せ  
ご予約

益田市社会福祉協議会(益田市須子町3-1)  
TEL: 22-7256 FAX: 23-4177 (月~金 8:30~17:30)



**お詫びと訂正**

社協だより11月号『ほっとする、あたたかいまちづくり ～パンカフェH♥T (はあと)～』において、営業日の掲載に誤りがございました。正しい営業日は【木～日曜日】です。訂正してお詫び申し上げます。

**『みとふるさとまつり』開催～みとが奏でるゆず物語 キラリ輝く！ゆず・ひと・みと～**

11月3日、みとふるさとまつりにて、赤い羽根共同募金PRブースを出店させていただきました。

今年は、缶バッジがでてくるガチャガチャ募金にカノエ、美都のイメージキャラクター『ゆずき』を使ったオリジナルグッズが作れるワークショップも開催し、たくさんの方に共同募金へのご協力をいただきました。大変ありがとうございました。



みとのイメージキャラクター  
ゆずきもPRしてくれたよ♪

**車いすを寄贈いただきました**

11月2日(金)、一般社団法人県建築組合連合会(今明稔英会長)様より、車いす1台を寄贈いただきました。

この車いすは、同連合会女性部(持田明子部長)が中心となって5年がかりで集めたプルタブで交換されたものです。プルタブ800kg(約200万個)で車いす1台と交換できるそうです。

社協が実施している、福祉出前講座や、小中高生の福祉教育に活用させていただきます。ありがとうございました。

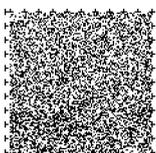


**介護者ふれあい交流会**

11月20日、益田市総合福祉センターで、社協の介護事業部主催『平成30年度益田市社協介護者ふれあい交流会』が開催され、介護食の調理実習などを通じて親睦を深めました。

家庭内での介護に携わる方や、介護に関心のある方などを対象に毎年開催しており、今年は20人の参加がありました。

調理実習は、栄養士の田原喜世子さんが指導。老老介護が増えるなか『介護者自身も元気で過ごせるように』と栄養バランスが取れ、おいしくて負担の軽い調理法を楽しく学びました。昼食は、みんなでつくった特製介護食に舌鼓。食後の茶話会では調理実習の感想を述べあったり、それぞれが介護体験を語り合うなど有意義なひと時でした。



発行: 社会福祉法人 **益田市社会福祉協議会**  
編集: **益田市社会福祉協議会広報運営委員会**

「はあーてい」は英語で「心の温かい」、「真心のこもった」という意味をもつ「Hearty」の読みを日本語表記したものです。

社協ホームページ

〒698-0036 益田市須子町3-1  
TEL: 0856-22-7256 FAX: 0856-23-4177  
社協e-mail: masuda\_h@masuda-shakyou.or.jp

益田市社協

検索

